

令和4年度

四日市版コミュニティスクール

学 校

「地域とともにある学校」をめざして



写真:「書写の学習支援」三重北小

地 域

家 庭

地域・保護者のみなさんと学校づくりビジョンを共有し、学校・家庭・地域が一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校」づくりを進めます。

四日市市教育委員会

令和4年11月発行

学校・地域の協働した取り組みを通じて、地域づくりに貢献したり、人とのつながりを深めたりしています。



衛生指導出前授業（塩浜小）



昔の暮らし学習（四郷小）



サツマイモ作り（常磐小）



福祉体験活動（小山田小）



米作り体験（神前小）



地域連携花壇（桜小）



地域連携花壇（県小）



福祉学習（川島小）



日永梅林を守る会（泊山小）



ヤゴの観察（内部東小）



自然保護活動（楠小）



介護・福祉の取り組み（三滝中）



キャリア教育（中部中）



地域清掃（富洲原中）



自然に親しむ会（保々中）



先輩から学ぶ（大池中）

地域の伝統文化にふれたり、地域の特色を学んだりすることで、自ら興味を持ったり、生活に活かしたりしています。



昔の道具学習（中部西小）



地域学習（高花平小）



獅子舞学習（河原田小）



昔の道具学習（下野小）



お茶摘み体験（水沢小）



しろやま倶楽部（三重西小）



米洗川学習（羽津北小）



諏訪太鼓体験活動（中央小）



人権講演会（富洲原小）



獅子舞（塩浜中）



郷土学習講演会（笹川中）



いのちの授業（羽津中）



吉崎海岸清掃（楠中）



マナー講座（南中）



学校薬剤師の講話（港中）

クラブ活動や、様々な教科の学習支援を行ってもらうことで、学力や人間力の向上に活かしています



図工の学習支援（浜田小）



太鼓クラブ支援（海蔵小）



読書支援サークル（日永小）



ミシンの学習支援（大矢知興譲小）



図書館ボランティア（保々小）



クラブ活動支援（大谷台小）



夏の学習支援（桜台小）



書写学習支援（三重北小）



職業体験講話（朝明中）



福祉体験学習（常磐中）



多文化共生教育（西笹川中）



キャリア教育（内部中）

子どもたちの安心・安全のため、学習環境の整備や防犯、防災の取り組みを進めています。



防災学習（羽津小）



放水体験学習（富田小）



地域防災学習（三重小）



防災教育（内部小）



防災教室（常磐西小）



登校見守り活動（八郷小）



防災訓練（橋北小）



見守りボランティア（笹川小）



α米炊き出し訓練（富田中）



交通安全指導（西陵中）



防災教育（三重平中）



防災マップづくり（八郷西小）



消火器訓練（橋北中）



防災体験学習（山手中）



初期消火訓練（西朝明中）



あいさつ運動（桜中）

四日市版コミュニティスクールの取り組み状況

《取り組みの経緯》

本市においては、第4次四日市市学校教育ビジョンの5つの基本目標の1つである「地域と協働した学校づくり」を推進するために、「四日市版コミュニティスクール」の拡充を進めています。

- 平成18年度から中部中学校、中部西小学校、八郷小学校の3校をモデル校に指定し、コミュニティスクールの調査研究を始めました。
- 平成22年度から水沢小学校、四郷小学校の2校を新たに加え、計5校を「四日市版コミュニティスクール」指定校とし、保護者・地域みなさんが主体的に参画する「地域とともに作る学校」の推進への取り組みを始めました。
- 以降、毎年指定校を拡大し、令和3年度をもって市内全小中学校を指定し、取り組みを進めています。

平成23年度 山手中・神前小・内部小

平成24年度 港中・海蔵小・高花平小

平成25年度 三重小・三重北小・桜小

平成26年度 三重平中・大矢知興譲小・楠小

平成27年度 朝明中・三重西小・塩浜小

平成28年度 桜中・浜田小・富洲原小・河原田小・下野小・保々小・中央小

平成29年度 富田中・富田小・日永小・泊山小・桜台小・八郷西小・内部東小

平成30年度 富洲原中・笹川中・三滝中・大池中・楠中・川島小・大谷台小

令和元年度 保々中・西朝明中・常磐小・小山田小・県小・常磐西小・羽津北小・橋北小

令和2年度 笹川小・羽津小・内部中・常磐中・西笹川中・橋北中

令和3年度 南中・羽津中・塩浜中・西陵中

小学校37校 中学校22校 合計59校⇒市内全小中学校指定完了



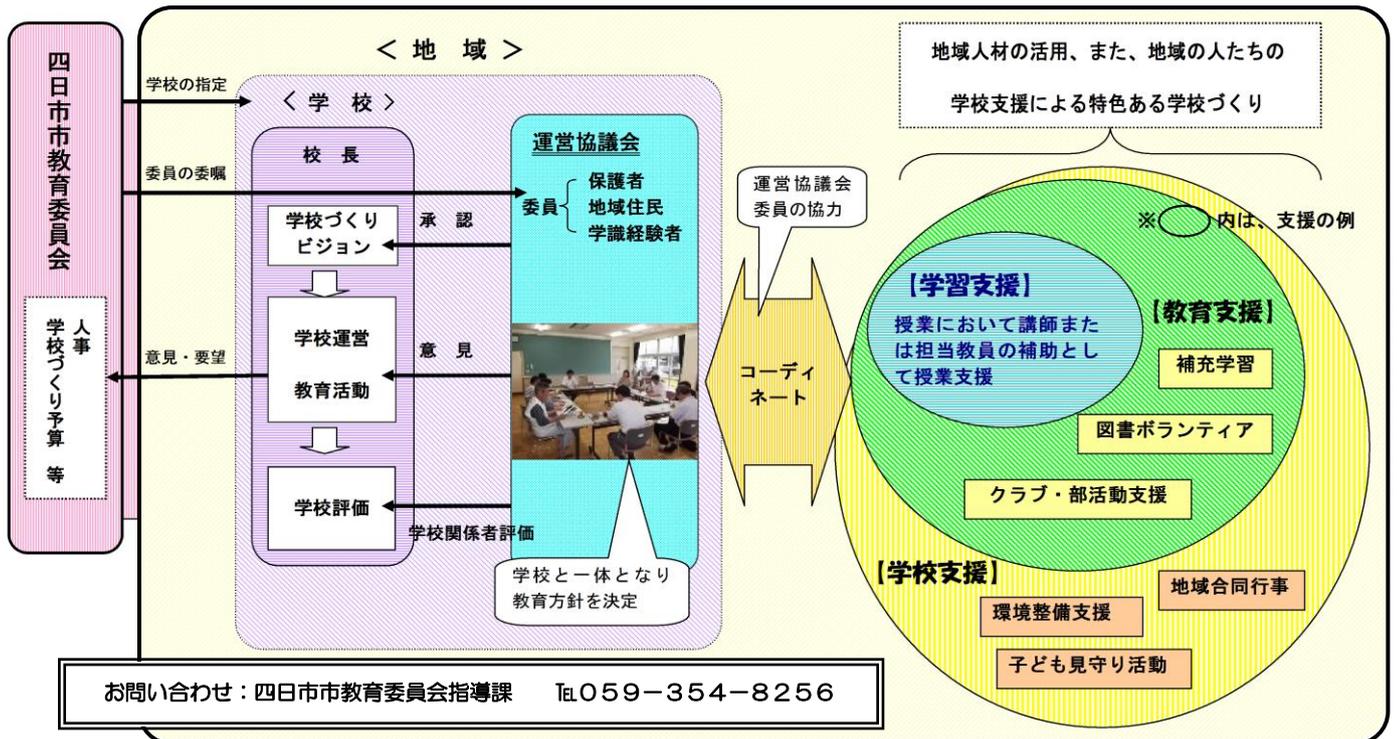
《現状と今後の方向性》

- 指定校は、学校と10人程度の委員で構成する運営協議会を設置し、校長の示す「学校づくりビジョン」の実現に向け、主体的に協議を進めています。また、学校は委員の意見を積極的に取り入れ、教育活動の改善に取り組んでいます。
- 学校と地域が双方向のつながりを意識した活動を積極的に行っていくことができるよう、学校運営協議会の在り方や委員研修会の持ち方などを工夫し、学校と保護者・地域とをつなぐコーディネート機能の向上を図ります。
- 今後も、「特色ある学校づくり」の実現に向け、地域協力者等の活用を支援します。

《研修会》

- 「地域とともにある学校づくり」を支援するために、研修会等を開催するとともに、全国「地域とともにある学校づくり」推進フォーラムへ、委員の派遣を行っています。
- 令和4年度「四日市版コミュニティスクール委員研修会」
 - ・講演：「地域とともにある学校づくり～なぜ必要か、どう進めるか～」
 - ・講師：妹尾 昌俊（教育研究家 合同ライフ&ワーク 代表）
 - ・運営協議会が組織として一定の意見のとりまとめや方向性を出す場として運用されるよう、各運営協議会で取組み報告と今後の方向性について話し合う。

四日市版コミュニティスクール（イメージ図）



《学校運営協議会の主な役割》

- ① 校長が作成する「学校づくりビジョン」について承認する。
- ② 「学校づくりビジョン」の実現に向けた学校運営及び学校教育活動の充実について協議する。
- ③ 「学校づくりビジョン」の実現に向けた保護者・地域住民等の学校運営及び学校教育活動への参画・支援等のあり方について協議し、地域人材の活用や地域関係団体からの支援などが組織的・継続的に行われるよう組織体制の整備に努める。
- ④ 特色ある学校づくりを進めるための教職員の構成について、校長に対して意見を述べるができる。
- ⑤ 学校教育法施行規則に規定する評価を行う。

好循環が生まれる

